



もうひとつのおうち

下馬支援プログラム

2025/3/28



法人理念	やさしさの中で育つ 楽しさの中で学ぶ 1. ご家族みんなが安らげる「もうひとつのおうち」であること 2. 子育ての中で喜びや不安を共有できる「つながり」を作ること 3. 子ども同士が「ともだち」になれる遊び場を提供すること 4. 日常生活の中で自立を目指した工夫を「いっしょ」にすること 5. 子どもたちのこれから考えた「おべんきょう」の提案をすること
支援方針	1. お子さまがせんせいを自分をありのまま愛してくれる存在と感じ、何があっても守ってくれると信頼することができるよう、就学まで持ち上りがりのチームで担当します。 2. 保育所保育指針・幼稚園教育要領に記されたねらいを通じて、幼児期の終わりまでに「10の姿」が育つよう、保育士を中心にプログラムを構成し、お子さまがお友だちとの関わりの中で、自分に対してもお友だちに対してやさしさや向き合えるようになるよう、グループレッスンと個別レッスンを組み合わせて提供します。 3. 標準化されたアセスメントを定期的に実施し、各領域のニーズを把握した上で、チームで個別支援計画を作成します。この個別支援計画を基に、保育士が作成する年間カリキュラム、月案、週案、日案に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師がそれぞれの専門領域のニーズを織り込みます。 4. 保育所等訪問支援は通所支援の担当者が行い、お子さまが所属する集団でも「らしさ」を大切に、安心して過ごせるように環境調整や関わり方の工夫について先生方と話し合います。 5. ご家族同士のつながりが深まるように、教室ごとに行える限り学年を揃え、子育てについての不安や喜びを共有できるコミュニティとなるよう支えます。
営業時間	月～土 09:00～18:00
サービス提供時間	月～土 09:30～13:00 14:00～17:00
送迎の有無	無 他社のシッターサービス利用の場合は事前面談が必要
家族支援	レッスン毎に口頭でフィードバックを行い、サービス提供記録をご家族と共有します。また、ご家族からいただいたヒックを基に座談会を開催したり、グループでのペアレントトレーニングを実施したり。 週1回の成長記録や月1回程度の個別面談を通じて、ご家族のニーズを把握し、ご家庭でできることをご提案します。個別面談では、子育てだけでなく、ご両親のパートナーシップやきょうだい児との関係についてのご相談もお受けし、生活リズムの見直しやご家族の役割分担や関わり方を調整します。
移行支援	園や学校での保育所等訪問支援を通じて、お子さまの好きなことや強みを活かした環境設定や関わりを支援します。苦手なことについては、どのような配慮が必要かを訪問先の先生方と話し合います。所属の園での時間が、お子さまにとって実りあるものとなるよう、先生方を支えます。また、就園・就学先に関する相談の機会を設け、お子さまに合った集団を選ぶことができるよう支援します。 毎日幼稚園の送迎を行う3時間を超えるグループレッスンを提供することにより、地域の園への適応を目指します。必要に応じて、就園・就学先と情報共有を行います。就学時には、ご家族のご希望があれば「就学支援シート」を作成し、お子さまの発達や安心して生活できる配慮について就学先にお伝えします。
地域支援・地域連携	地域連携の強化：世田谷区内で児童発達支援や放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を行う事業所と手を取り合い、より安心して暮らせる地域づくりを目指していきます。通所支援事業所連絡会への参加や教育機関への訪問を通じて、連携の輪を広げていきます。 早期支援への取り組み：2歳までに必要な支援を受けられる地域を作るため、スクリーニング検査「M-CHAT」を普及させる活動をこれから本格的に始めます。1歳半健診での実施を目指し、多くのご家族とお子さまが早期の支援につながれるよう取り組んでいきます。 地域との交流：地域の幼稚園や保育園、学校、事業所と一緒に勉強会や研修を計画し、公園やお店でのレッスンを通じて地域の方々とつながりを深めていきます。地域の皆さまと協力しながら、温かいつながりが広がるよう努力していきます。
職員の質の向上	毎日：支援目標の達成確認と調整、課題場面の分析と対応の確認を行います。 毎週：事業所内会議を開催します。 毎月：専門部会（法人全体で職種ごとにテーマを決めて開催）を実施します。 教室長と面談し、せんせいの個人目標を確認し、取り組み状況に応じて助言します。 外部講師（BCBA）と連携し、事例検討会（1時間）および法人全体研修（2時間）を実施します。 外部研修：JASPER、ESDM、PECS、PEERS、SCERTS、PCIT、CAREなどの臨床研修や新版K式発達検査、WISC-V、Vineland-II、PARS-TR、ADOS-2、感覚プロファイル、JMAP、JMAPP、S-5法、LCスケール、SPACEなどの法人内で実施するアセスメントの研修を希望者に報告会で全体共有などの条件付きで補助します。

年間行事予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月
入園式	保育士の研修会	お盆	七夕祭り	夏祭り	敬老の日
10月	11月	12月	1月	2月	3月
運動会	クリスマス会	クリスマス会	お正月	入学式	春の行事

5領域	支援目標
健康・生活	靴を履き替える・持ち物を所定の位置に置く・シールを貼る ズボンや上着を着る・ファスナーを開閉する・ボタンを留める サインや言葉で伝える・トイレやおまるに座る・水を流す 水を出す・手洗いを真似する・水を止める・手を拭く 食具やお手拭きを使う・デザートは最後に食べる・お友だちと一緒に楽しむ 歯を磨く・仕上げ磨きをしてもらおう・ぶくぶくうがいをする 使ったものを片付ける・ゴミを捨てる・テーブルを拭く・お友だちを手伝う 帽子を被る・手を繋いで道の端を歩く・左右確認をする・信号を守る 足を揃えて上り下りする・足を交互に出して上り下りする
運動・感覚	ジャンプ 段から飛び降りる・その場で跳ぶ・3回跳んで前に移動する・ケンケンをする 歩く・走る・寝転ぶ・回る・止まる・座るなどの動きをリズムに合わせて行う 楽器の音を楽しむ・同じ楽器を鳴らす・同じリズムで鳴らす・止める ボール 転がす・蹴る・投げる・両手で掴む(風船・大きめのボール・小さめのボール) ボールプール 全身でボールを感じる・身体を動かしてみる・物を探してみる 乗る・揺れる・揺れや風を楽しむ・姿勢を保つ・自分で動かす 巧技台 のぼる・おりる・渡る(遠く/四つん這い/歩く)・跨ぐ・滑る 砂遊び 感触を楽しむ・スコップで掘る・パゲツや型に入れる・型から出す 粘土 感触を楽しむ・叩く・伸ばす・千切る・切る・型抜きする・丸める・形を作る 水遊び 感触を楽しむ・水の中から何かを拾い集める・水鉄砲を操作する クッキング 感触や匂いを楽しむ・変化する食材の様子を楽しむ・新しいものを食べる ブロック 取り外す・並べる・積み上げる・組み合わせて立体物を作る お絵描き てんでん・ぐるぐる・横線・縦線・十字・丸・三角・四角・顔などを描く 折り紙 机に紙を貼って通す・紙を持って通す・見本通りに通す 丸める・1回折(三角・長四角)・2回折(正方形・三角)・3回折・見本通りに折る 糊 糊を塗る面に上に置く・糊を指に取って塗る・裏返して貼る ハサミ 正しく持つ・開閉する・紙を反対の手で持つ・直線を切る・形を切る マッチング 同じものを見つける(実物・絵・実物と絵・色・形・大きさなど)
認知・行動	記憶力 ものの場所を記憶する・言われたことを記憶する・言われたことを記憶して実行する 模倣 交互の一つのものを作る・作り方を見ながら真似して作る・完成形を真似して作る 仲間分け 特徴、カテゴリー、属性・機能が同じ物进行分类する・どう同じかを説明する 仲間はずれ 特徴、カテゴリー、属性・機能が違うものを見つける・どう違うのかを説明する 間違い探し 絵の変なところを見つける・生活の中で変なところを見つける・説明する 因果関係 動きが同じおもちゃで遊ぶ(玉転がし等)・結果を予測する・原因を考える・説明する 比較概念 多い少ない・大きい小さい・長い短い・重い軽いなどがわかる 数の概念 数唱・数を選ぶ・1対1対応で数える・数字を見ながら数える・数を取り出す 文字 音がわかる・自分の名前がわかる・平仮名を読む・なぞる・書き写す・書く 問題解決 問題場面合った解決方法を見つける・援助要請をする・解決方法を説明する 情緒調整 せんせいやお友だちの表情を見つめる・2つの指示を整える 行動調整 せんせいやお友だちの手掛かりに見通しを持って1日を通わせるようになる 興味関心の増幅 せんせいやお友だちを頼りながら新しいことやいつもと違うことに挑戦する
言語・コミュニケーション	聞く姿勢 相手を見る・絵本を読み手に注目して聞く・人の話を話し手に注目して聞く 指示の理解 1つの指示を実行する・2つの指示を実行する・3つの指示を実行する 要求を伝える 身振り/指さし/言葉(1語・2語文・3語文)で伝える 注目を求める 身振り/言葉(1語・2語文・3語文)で注目を求める 援助を求める 身振り/言葉(1語・2語文・3語文)で援助を求める うん・いや 肯定的な意思を伝える・首を振って否定的な意思を伝える・言葉で伝える 身体の部位 真似をして触る・言われた部位を指さす・部位の名前を答える 用途理解 用途を指さす/答える(描くもの・飲むもの・切るものなど) 色 色帯に分ける・言われた色を指さす・言われた色を伝える 形 形帯に分ける・言われた形を指さす・言われた形を伝える 動詞 動詞に気づく・動詞を入れて真似する・動詞を入れて話す(の・と・が・を・で・に) 位置 上下、前後、左右、横を指さす・位置の言葉が入った指示を実行する 質問応答 名前・年齢・誰と来た?・どうやって来た?・朝何食べた?・誰と遊ぶ? 質問の自発 話題を上げて質問する・疑問詞を含む質問をする(何・どこ・だれ・どうして・いつ) 表情理解 表情を真似する・表情を指さす・表情をする(喜・怒・哀・楽)
人間関係・社会性	愛着形成(安心) せんせいやお友だちと過ごす・せんせいといることや笑顔が増える 愛着形成(安全) 嫌な気持ちのときはせんせいに頼る・嫌な気持ちをせんせいに伝える 挑戦する力 周囲の人が助けてくれると信じて挑戦する・難しいときには人に頼る 待つ力 「いいよ」まで待つ・お友だちが揃うまで待つ・順番を待つ 応じる力 せんせいからの関わりに応じる・お友だちからの関わりに応じる 活動への参加 せんせいと参加する・お友だちと参加する・自分から参加する 他者への意識 お友だちの様子を日ごと・お友だちの様子を身振りや言葉で伝えようとする 主体性 お友だちとの関わりを求める・身振りや言葉でお友だちを誘う 共同注意 指さしに反応する・伝えるために見る・見せる・指さす・言葉で伝える 動作模倣 せんせいに手伝わしてもらって部分的に自分で真似する・自分から真似をする 感覚遊び せんせいが真似していることに気づく・せんせいに一緒に遊ぶことを求める 組み合わせ遊び おもちゃの遊び方を理解する・せんせいやお友だちと一つのものを作る 見立て遊び・つもり遊び ものを何か別のものに見立てる・見立てたもので遊ぶ・人形のお話を ごっこ遊び ないものがあるように振舞う・人形を動かして遊ぶ・何かになりきって遊ぶ ルールのある遊び(屋内) 積り取りゲーム・かくれんぼ・カードゲーム・ボードゲーム(年齢に応じて) ルールのある遊び(屋外) おいかけてっこ・しっぽ取り・だるまさんがころんだ・ドッジボール・縄跳びなど

※上記の見直し目標は一例です。アセスメント結果からお子さまに合わせた目標を場面毎に設定し、日々の振り返りを通じて達成度を確認しながら更新していきます。
※年長さんの1年は、就学準備クラスを通り2回実施し、小学生になる準備をしています。

